

## リハビリテーション部からの研究に関するお知らせ

### 研究のためカルテの情報を使用させていただきます

#### ◎対象となる患者さん

肺がんの化学療法治療目的で入院されたことがある方

#### 1、研究の題名

『化学療法中肺がん患者におけるリハビリテーションと積極的栄養投与の  
相乗効果の検証』

研究期間：2020年1月17日～2023年12月31日

#### 2、研究の目的

がん患者さんは、がん悪液質と言われる骨格筋減少の進行を認め、身体機能やQOLの低下、そして生存期間の短縮に関係しているとされています。化学療法実施の肺癌患者さんは骨格筋量が減少しやすいことや、他のがん患者さんにおいて、十分に栄養を摂取することで体重、筋肉量減少を認めなかったことが報告されています。また、治療中のがん患者さんに対し、有酸素運動と筋力強化訓練を行うことで、筋力や骨格筋量の向上に貢献するといった報告もなされています。がん悪液質患者さんに対し、リハビリテーションと積極的な栄養療法を同時に行うことで、身体機能や栄養状態の向上が期待されますが、それを検証した報告は現在少ないのが現状です。そこで本研究では、化学療法治療目的に当院入院となった肺がん患者さんを対象に、リハビリテーションと栄養管理の相乗効果を検証することを目的としております。

#### 3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間：2018年9月1日～2022年12月31日

#### 4、本研究で使用する情報について

本研究に関して 診療録 から 以下の情報を取得します。

年齢、性別、入院日、退院日、主病名(肺がんの種類/ステージ)、これまでのがんの治療歴、入院後に発症した病気、今回行った化学療法の治療内容、併存疾患、入院時身体機能、体重、身長、体組成分析(生体的インピーダンス法:骨格筋量、体水分均衡、骨格筋指数、位相角)肺機能検査結果、血液検査結果(ヘモグロビン、血小板、白血球数、

好中球数、アルブミン、BUN、クレアチニン、C 反応性蛋白、リンパ球数)

入院中のエネルギー消費量および、エネルギー摂取量(入院後 1 週間毎): 食事摂取状況より管理栄養士が算出

リハビリ開始までの日数、リハビリ総単位数、リハビリ介入内容(レジスタンストレーニング、有酸素運動の実施の有無)、握力、歩行速度、6 分間歩行距離

## 5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

## 6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

リハビリテーション部

井本 俊之

## 7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

飯塚病院 リハビリテーション部 白土 健吾

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL: 0948-22-3800(代表)